

創立30周年

A I Z A T O H O S P I T A L

 特定医療法人あいざと会

藍里病院

精神科 | 心療内科

財団法人 日本医療機能評価機構 認定病院



当法人は、昭和55年6月9日に藍里病院を開設し、本年は創立30周年を迎えることになりました。

これまでご支援を賜りました地域の皆様、関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

さて、開院した昭和55年は、我が国の精神科医療にとっての基本法である精神衛生法施行後丁度30年目でした。この法律によって精神医療制度が出来たものの、治安優先・強制入院中心で、この頃には人権を無視した精神病院事件が多発して社会的問題となっておりました。このような状況を改革したいという若い医師が集まって、四国三郎吉野川・第十の堰近くに藍里病院を開設致しました。以来これまで30年間、開放的な病院として、特に人権に配慮した精神科医療の実践に努力して参りました。

特に、平成7年頃からは病棟新築・全面改築による入院環境整備、精神科作業療法、デイ・ケア、訪問看護、生活訓練施設、地域生活（活動）支援センター、グループホームなどの取り組みにより、入院医療、地域・在宅の医療福祉の充実に努めました。

平成13年以降、積極的な退院促進を行い、14年に新病棟を増築し、16年からは施設と人員を備えて短期集中的に治療して早期退院を目指す「精神科急性期治療病棟」の運営を県内で初めて開始しました。また、13年、徳島市に、18年、吉野川市にサテライトクリニックを設けました。これによって、入退院数は倍増し、外来患者数、訪問看護の対象者は増加し続けています。また、環境整備に努め、18年からは敷地内禁煙とされています。

平成19年からは、特定医療法人に認定され、21年には藍里病院の「理念」と「基本方針」を見直し、これまで以上に救急・急性期医療に取り組み、障害を持つ方の「地域での暮らしを支援」して、この地域の精神科医療・福祉の向上に貢献しようと再確認しました。

今後も、診療体制を充実して、入院および地域医療・外来機能を高め、利用者、ご家族、県・市町村など関係諸機関等の皆様と連携・協働し、さらに福祉部門の相談、生活、就労などの支援活動を拡大したいと思えます。近年、「医療崩壊」が問題となっておりますが、精神科領域でも大きな変化が起きてくるのかも知れないと感じさせられる現在の状況です。当法人といたしましては「公益性」を重視した運営を行い、障害者の皆様にお役に立つことを最大限重視して「改革」に取り組み、信頼される医療・福祉の機関として発展できるよう職員一同努力して参る所存です。

利用者および地域の皆様、並びに関係機関の方々、そして、これまで当法人を支えて下さった業者の皆様に、今後も尚一層のご支援、ご協力をお願い致しまして、30周年のご挨拶といたします。

平成22年6月9日

特定医療法人あいざと会 役員等

- | | |
|------------|---------------|
| 理事長 久保 一弘 | 理事 山下 剛利 |
| 常務理事 鬼原 治良 | 監事 津川 博昭 |
| 理事 元木 啓二 | 監事 高橋 智津子 |
| 理事 久保 富子 | 事務部長 米津 憲一 |
| 理事 土井 章良 | 医療福祉部長 島村 與志和 |
| 理事 高萩 幸夫 | 看護部長 中島 章雄 |

特定医療法人あいざと会 理念





〈昭和57年6月〉

藍里病院では明るく開放的な病棟をはじめとして、快適で安心感のある治療環境作りをしています。また、積極的に人材育成、スタッフの教育研修に取り組み、医療サービスの充実・強化に努めています。

このようにハード・ソフト両面の機能を高めて皆様のご期待に応えたいと考えています。

医療安全対策、人権の尊重、情報の提供、迅速かつ適正な対応など、利用者中心の医療として急性期・救急医療、リハビリテーション、各種精神疾患への対応、地域・在宅医療などに積極的に取り組んでいます。

沿革

AIZATO HOSPITAL

昭和55年 6月 9日	開院 許可病床36床(2病棟123床)
昭和57年 6月 . . .	増築により定床234床となる
昭和59年10月 . . .	医療法人藍里病院の認可
昭和60年11月 . . .	定床242床となる
平成 元年11月 . . .	結核・精神 3 類看護の承認
平成 6年10月 . . .	結核精神特 1 類看護(Ⅰ)の承認
平成 7年 4月 . . .	開院15周年 新1、2病棟 結核精神特 2 類看護承認(2、3病棟) 精神療養病棟(A)の承認(1、5病棟)
	生活訓練施設「すくも寮」開設
平成 7年 9月 . . .	精神科デイ・ケアの承認
平成 8年 4月 . . .	訪問看護室設置・専任看護師配置
平成 9年 4月 . . .	地域生活支援センター 開設・参加
平成 9年 6月 . . .	薬剤管理指導料加算届出
平成 9年 7月 . . .	精神科作業療法届出
平成10年11月 . . .	徳島県精神科救急医療システム開始
平成11年 4月 . . .	グループホーム「しょうずい」開設
平成13年 7月 . . .	あいざとパティオクリニック 開院
平成14年 3月 . . .	新3病棟完成・移転、その後院内全面改修
平成16年 2月 . . .	精神保健福祉法第33条の4第1項による 応急入院指定病院に指定
平成16年10月 . . .	精神科救急期治療病棟入院料1(60床)承認
平成17年 4月 . . .	(財)日本医療機能評価機構により病院機能評価(Ver.4)承認
平成18年 3月 . . .	あいざと山川クリニック 開院
平成18年 4月 . . .	敷地内全面禁煙施行
平成20年 3月 . . .	特定医療法人あいざと会(平成19年度より承認)
平成21年 9月 . . .	電子カルテ稼働(各クリニックとネットワーク化)
平成22年 2月 . . .	日本精神科病院協会(徳島県支部)入会

〈平成22年5月 現在〉



概要

AIZATO HOSPITAL

名 称	特定医療法人 あいざと会 藍里病院
所 在 地	〒771-1342 徳島県板野郡上板町佐藤塚字東288-3 Tel. 088-694-5151 Fax. 088-694-5321
開 院 年 月 日	昭和55年6月9日
診 療 科 目	精神科・心療内科
病 院 敷 地 面 積	50,289.51㎡
建 築 延 面 積	13,380.26㎡
許 可 病 床 数	240床(指定病床数10床)
病 院 長	久保 一弘
副 院 長	吉田 精次
副 院 長	元木 洋介

藍里病院の理念

人権を尊重し、良質な医療サービスを提供して、全ての人々が協働して、地域で共に生きる医療をめざします。

- ① 人権の尊重
- ② 良質な医療サービス
- ③ 協働と共生





日当たりが良く明るい病棟内廊下

相談室

精神保険福祉士が外来、各病棟において、関係機関と連携し医療費、家族関係、年金等諸制度、就労などの問題について相談に応じています。

Day Care

デイ・ケアとは外来治療法の一つです。

専門スタッフをまじえてさまざまなプログラムに取り組んで一日を過ごします。心や身体に潤いや活力を与え、人との出会いやつながりが広がっていく場です。

訪問看護

看護師等が、地域(家庭)で暮らす患者さん宅を訪問してより安定した生活が送れるようお手伝いしています。



清潔でゆったりした浴室



明るい空間で食事ができる食堂



レントゲン、CT、脳波計、心電図
コンピューターでシステム化



30年間の全カルテを
コンピューターに読み込みます



ナースステーション

藍里病院人権宣言

当院は、日本国憲法および諸法、国際規約(B規約)の精神にのっとり、利用者個人の尊厳および人権を尊重すること宣言します。

1 知る権利

自己の受ける医療について知る権利があります。

2 説明を求める権利

自己の受ける医療について説明を求める権利があります。

3 治療同意権と選択権

その上で医療を受けることを同意し、治療法を選ぶ権利があります。

4 治療協力義務

一方、利用者には治療に協力する義務があり、当院はその義務が果たせるよう援助します。

5 プライバシーの保障

自己のプライバシーが保護されます。

6 権利保障と適正手続

精神保健福祉法など法律による適正な手続きを経なければ、権利の制限はしません。

関連施設



あいざとパティオクリニック 院長／藤本 叡三
徳島市 JR蔵本駅前にある藍里病院の外来部門



あいざと山川クリニック 院長／鬼原 治良
吉野川市にある藍里病院の外来部門



生活訓練施設「すくも寮」



生活活動支援センター「ことじ」

グループホーム「しょうすい」

それぞれの自立に向け、地域の中で共同生活しています。

● その他関連施設

喫茶ローラン、売店、研修ホール、雨天体操場



AIZATO HOSPITAL

やすらぎと安心感に
つまれながら





AIZATO HOSPITAL



〒771-1342 徳島県板野郡上板町佐藤塚字東288-3
Tel. 088-694-5151 (代) Fax. 088-694-5321
E-mail / aizato@shirt.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.aizato.or.jp>

あいざと

検索

